

項目	内 容		備 考
学級指導目標	○当たり前を当たり前にできるようにし、成長し合えるクラス ・集団での規範意識をもたせる。 ・何事にも主体的にがんばれるように育てる。 ・相手の気持ちを考えて行動できるようにさせる。 ・嘘をつかず、誠実に行動させる。		
学級観	・わからないことを聞くことができる。 ・仲間と協力することができる。 ・休み時間と授業のメリハリが付かない部分がある。		
学級指導の重点	学 習	○積極的に授業に参加する態度を育てる ・授業規律の確立 (チャイム着席、話を聞く姿勢など) ・自分の意見を発表できる環境づくり ・話し合いに積極的に参加させる	
	生 活	○基本的な生活習慣を定着させる ・自らあいさつをする習慣を身に付けさせる。 ・チャイム前着席や給食準備など、当番や委員を中心に生徒同士で声かけできるようにさせる。 ・他人を傷付ける言動や、周囲に迷惑をかける言動に対しては厳しく指導し、絶対にさせない。	
	道 徳	○個性の伸長と他者への思いやりを育てる ・自分の思ったことを大切に、意見を発表させる。 ・授業内で完結せず、日常生活に生かせるきっかけをもたせる。 ・他人の意見も尊重できる心を育てる。	
	特 別 活 動	○学級活動・係活動・行事の充実を図る ・一人一役役割を与え、自分の仕事に責任をもたせる。 ・実行委員を中心に、一人一人が考え、生徒がつくり上げる行事をつくる。	
	進 路 ・ そ の 他	○進路への意識づくり ・家庭学習の定着を図るとともに、自らの進路についても考えさせる。 ・家庭との連携を密にし、家庭や学校での些細な変化を見逃さないようにする。 ・担任一人で解決するのではなく、副担任や関係機関と連携していく。	